

02 いちのみやリバーサイドフェスティバル

【期 日】 平成 30 年 5 月 3 日（水）～5 月 5 日（金）

【会 場】 愛知県一宮市 138 タワーパーク

【内 容】 以下のとおり

毎年 5 月 3 日～5 日の 3 日間、愛知県一宮市にて開催される「いちのみやリバーサイドフェスティバル」に、今年も木曽地域から出展しました。

今年のテーマは「水辺でタイムトリップ！」で、あのとこのできごと、現在のできごと、そして未来ではこんなことができるようになるであろうことを想像してイベントが開催されました。今年は開催日前日から初日明け方にかけての大雨の影響の為か昨年よりも少なく、3 日間合計で 139,188 人（主催者発表）が来場されたそうです。（昨年比△12,710 名）

今回も郡内事業者の皆様にご協力をいただき「木曽路の物産展」を実施しました。（アルプス物産、木曽ごへ一本舗、ボン・プラン、ファーストグリーン、コバヤシ漆器店）木曽広域連合としては、木工体験コーナー、木工品販売、木曽産材木工品の展示、天然水試飲コーナー、ウォーターコインゲームを通じた森林整備 PR 及び観光 PR を行いました。

木工体験ではひのき箸づくり体験を行い、お子様連れの方を中心に多くの方にご参加いただき 3 日間を通して 147 名（3 日 48 名、4 日 57 名、5 日 42 名）の皆さんに体験していただきました。（基金積立額：29,400 円）

特産品販売では、大桑村の「木挽の里」より木工製品をお借りして販売しました。また木曽産材の PR を兼ね、「木製ケロリン桶」を展示しました。（売上総額：24,430 円、内基金積立へ 1,215 円）。

皆さんにご好評をいただいているウォーターコインゲームでは、水槽に沈めたコップに見事コインが入ると、木曽の天然水のペットボトルをプレゼントしました。参加者の皆さんは、水槽の中を不規則に動く一円玉の行方に参加者の皆さんは一喜一憂されており、3 日間で 516 名もの多くの方にご参加いただきました（基金積立額：15,480 円）。

展示コーナーでは、霧しなにご協力をいただき御嶽山から湧出る天然水の無料試飲を行い多くの方に木曽地域の美味しい水と豊かな自然を PR するとともに、木曽産材を使用した机・椅子を展示し、木工品の PR を図りました。また、観光パンフレットの無料配布を行いました。

☆会場の様子



開会式（木祖村 唐澤村長の挨拶）



野外ステージ（地元中学生の演奏）



アルプス物産（漬物）



アルプス物産（おやき）



ボン・プラン（おやき）



ファーストグリーン（しいたけ）



コバヤシ漆器店（塗り箸、小物）



木曾ごへ一本舗（五平餅）



木工製品の販売（木挽きの里製品）



御嶽山の天然水の試飲コーナー



観光パンフレットコーナー



箸作り体験①



箸づくり体験②



ウォーターコインゲーム